

< 目次 >

- 1 【家庭学習】教科書は最高の学習教材〔前編〕
 - 2 【教振は今】教ちゃん、振ちゃん見聞録
 - 3 【編集後記】あつしのひとりごと
-

★ 教育振興運動イメージソング「Hand In Hand」を聴くことができます。

ここをクリック⇒ <http://www.pref.iwate.jp/~hp1595/HANDINHAND.html>

★ 「Hand In Hand」の楽譜

⇒ <http://www.pref.iwate.jp/~hp1595/kyousin/24handinhandgassyou.pdf>

★ 「ココロの風」手話歌詞カード

⇒ <http://www.pref.iwate.jp/~hp1595/kyousin/24kokoronokazesyuwa.pdf>

1 【家庭学習】教科書は最高の学習教材〔前編〕

昔話をさせていただきます。中学校の社会科の教員であった（過去形？）私は生徒にいつも「高校入試は、社会で得点を稼がせる」と言ってきました。中学校にとって、子どもたちの進路実現は最終目標です。生徒が行きたいという高校に行かせたい、そのためには他教科に負けず“社会で高得点を取らせる”という気持ちで授業をしていました。他教科の先生・・・すみません。

また、「公立高校の入試は、教科書の内容以外は出ない」とも言ってきました。

（逆に、私立高校は“わざと皆が知らないことを出す”ので、わからないことが出題されても、慌てなくていい。飛ばして進めていいから・・・と安心させたりしていました。私立高校さん・・・本当でしょうか？）

19年間、社会科の教員を務めました。初任（1年目）の時から、2つのことを続けてきました。1つ目は、教科書の内容（重要用語・地図・資料・写真・グラフ等）を問う手書きの“一問一答プリント”を作ること。

このプリントの設問を解くためには、必ず教科書を読まなくてはならず、また単なる用語覚えにならないように、教科書に掲載されている地図・資料・写真・グラフをコピーして貼り付け、地図や資料の読み取りの設問も設けました。

授業の予習として、「次の授業の内容の○番から○番までをやってくるように」と宿題にしたり、授業の終わりに「今日の授業の確認だよ」と○番から○番までやらせたり、中間テスト・期末テスト前には、テスト勉強としてテスト範囲の設問の答えを提出用のプリント書かせて、2回3回と提出させたり・・・。

授業の展開は、調べたり、考えたり、話し合ったりですが、授業以外の時間（家庭学習・テスト勉強）は教科書を何度も読ませ、設問を徹底的に反復させ、定着を図るために手書きの“一問一答プリント”を作ったのでした。

2つ目は、手書き“学習プリント”です。50分という限られた授業時間で、調べたり、考えたり、話し合ったりする時間を確保するために、“教科書の内容を構造図にまとめた学習プリント”を作り、毎時間配付しました。生徒は、授業のポイントだけを書き込み、ノートに貼り付けることとしました。

生徒に考えさせたい授業内容の時には、自分の考えをまとめるプリントにするなど、その形態は授業のねらいに応じて様々でした。この方法は、生徒がノートにまとめる力を身につけさせることはできませんが、生徒には好評で、テスト前には「〇〇のころの学習プリントをください」と授業の振り返りにも使われていました。

2つの取組は、反復させたり、構造的に図式化して理解を促したりして、“教科書の内容”を定着させるものです。これが、「高校入試で、得点を稼がせる」方法です。教科書は、最高の学習教材であり、教科書をどう使いこなせるかが子ども達に力をつけさせるポイントなのだと思います。後編に続く……。

2【教振は今】教ちゃん、振ちゃん見聞録

(きよみちゃん) 教ちゃん、振ちゃん、こんにちは。この前は、一緒にテレビに出演してくれて、ありがとう。

(振ちゃん) き・き・き・きよみたん。

(教ちゃん) こちらこそ、ありがとうございます。テレビを通じて、沢山の人の教育振興運動のイメージソング「Hand In Hand」を聞いてもらえて、うれしいわ。

(振ちゃん) 各地でのコンサートも大人気で、ぼくもうれしいです。

(きよみちゃん) 4～6月は、イメージソングを知ってもらうために、18か所でコンサートをやらせていただいたの。7月からは、子どもたちや地域の方と一緒にステージで歌ったり、大合唱をしたりしたいと思ってるの。

(教ちゃん) 7月18日は下橋中学校、19日は綾織中学校、28日は紫波町の中高生のリーダー研修会に訪問するのよね。楽しみね。

(きよみちゃん) そうなの。生徒の皆さんからの質問コーナーがあったり、一緒にアイスブレイクをしたり……

(振ちゃん) ぼくも、きよみちゃんとブレイクしたいな……。

(きよみちゃん) 7月30日は、花巻市全部の学童クラブの交流会にも訪問して、850人の子どもたちと一緒に「Hand In Hand」を歌うのよ。

(教ちゃん) 当日までに練習してくるのね。花巻市内の学童クラブの子どもたちはみんな、「Hand In Hand」が歌えるようになるのね。

(振ちゃん) ぼくも、歌えるよ。

(きよみちゃん) その学童クラブの皆さんと一緒に、8月4日にイーハトーブ音楽祭に出演するの。皆さんにも見に来てほしいわ。

(振ちゃん) よし、ぼくも練習して行くよ。L・O・V・E、ラブリーきよみ！ラブリー・ラブリー・ラブリー、きよみ！きよみちゃ〜ん！

音楽祭ポスター ⇒ <http://www.pref.iwate.jp/~hp1595/youkou/ongakusai.pdf>

3 【編集後記】 あつしのひとりごと

第2回本屋大賞、第26回吉川英治文学新人賞を受賞した恩田陸の「夜のピクニック」。全校生徒が24時間かけて80kmを歩く高校の伝統行事「歩行祭」に、特別な思いを胸に参加する少女とクラスメイトの物語。この小説は、著者の母校である水戸第一高等学校の名物行事「歩く会」がモデルになっています。

この「夜のピクニック」を読んだ息子が今日、高校の夜間歩行に参加します。息子の通う高校の伝統行事で、野球応援に向かうために応援団が午後3時に高校を出発し、夜通し歩いて県営野球場に向かうというものです。午前3時到着予定で42kmを12時間で歩ききります。

私も昨年、24時間で100kmを歩くイベントに参加し、鎮痛剤を飲みながらも時間内で完歩しました。その後、しばらく足が動かず、大変な思いをしましたが、その様子を見ていた息子が自分も高校の夜間歩行に参加する・・・とやうに言っていて、なんだかうれしくなりました。きっと、何かを見つけて帰ってくることでしょ。

という私も、今年は8月19日、炎天下の昼間に7時間以内で30kmを歩く「イーハトーブの里ツーデーマーチ」に参加することにしています。

★メルマガの感想や日頃思っていること、意見・要望をお寄せください。

感想・意見・要望はこちら。 ⇒ 21kyoushin@gmail.com

⇒ 第73号は、7月24日（火）配信です。

★バックナンバー（第1～71号）はこちら。

⇒ http://www.pref.iwate.jp/~hp1595/kyousin/merumaga_backnumber.html

★全県共通課題（家庭学習と読書推進）の実践事例はこちら。

⇒ <http://www.pref.iwate.jp/~hp1595/kyousin/zenkenjirei.html>

★メルマガで紹介しました資料はこちら。

⇒ <http://www.pref.iwate.jp/~hp1595/kyousin/shoukaijirei.html>

~~~~~配信元~~~~~

\*岩手県教育委員会事務局 生涯学習文化課

\*発行人：教育振興運動担当 佐藤敦士（さとう あつし）

転送はご自由です。どんどん転送してください。ロコミは、あなたから始まります。「みんなでやろう！」という雰囲気をおあなたから作りだしてください。

~~~~~